ページ2

Basic Information / 基本情報

Duration / 開催期間

説明:~年~月 から ~年~月まで

2013年3月21日~2014年3月21日

Staff / スタッフ

説明:青年会議所メンバーの参加人数

例:何人 〇〇member

58名

Sponsors / 支援者

説明:青年会議所以外のメンバーがいる場合のみ記載してください

例:○○市ボランティア団体等

大阪市北区役所、ヤンマー株式会社、スバル興業株式会社

Budget 予算

説明:ドルで表示してください。

例:1万円なら one hundored dollar

10891 US DOLLAR

Profit / Loss 利益/損失

説明:基金を集めること以外は、0にしてください

None

In Which UN MDG best fit (if Apply)? UN MDGs の該当項目(もしあれば)

説明:

NONE

Who is benefited? 誰の為に?

説明:活動エリアに住み暮らす人々 人

大阪のまちに住み暮らす人びと約 267 万人

Objective 目的

説明:(例1)子ども対象の事業をベースにして、参加者とメンバーの

意識を変革を促し、前向きな変化を創りだすため

目的は地域社会の資質を向上させ地域を活性化する事である。

人びとが潜在的に持っている良心を呼び起こすことでポジティブチェンジする。

そして、人びとがより良いまちへの創造に向け共に行動する事によりアクティブシチ ズンになる。

また市民や地元企業が地域社会に貢献していく事で自らの発展とともに地域や市民の価値を向上させていく。

その結果、地域社会の資質は向上しより良いまちに発展していく。

Overview 概要

説明:必ず結果と合致しているはず

私たちは JCI ミッションとビジョンを推進する地域社会の資質向上を目指した。 そのために、

- ①私たちは淀川「花は咲く」プロジェクトを開催した。
- ②私たちは不法投棄や不法農作で荒れた場所を四季折々の花をさかせること通じて地域社会の資質向上を目指した。
- ③私たちは会場として、大阪の象徴である淀川の河川敷を約1キロにわたり、事業を おこなった。
- ④私たちは能動的に地域社会を変えていく市民や地元企業をポジティブチェンジさせていくために事業を7回行った。

淀川「花は咲く」プロジェクト第1回~レンゲの種まき~

3月20日 参加人数:314人

淀川「花は咲く」プロジェクト第2回~レンゲの育成~

4月21日 参加人数:325人

淀川「花は咲く」プロジェクト第3回~レンゲの開花~

5月19日 参加人数:308人

淀川「花は咲く」プロジェクト第4回~コスモスの種まき~

7月6日 参加人数:330人

淀川「花は咲く」プロジェクト第5回~コスモスの開花~

9月14日 参加人数:142人

淀川「花は咲く」プロジェクト第6回~ナノハナの種まき~

10月19日 参加人数:283人

淀川「花は咲く」プロジェクト第7回~ナノハナの開花~

3月21日 参加人数:214人

⑤メディアへのアプローチ

新聞、テレビ、SNS、インターネットに掲載することで多くの人びとへ拡げていく。

Result 結果

説明:複数の短い文章になるように注意してください

目的がどのくらい達成できたか書いてください

上記の結果の想定外の結果を書いてください

上記の結果の確認方法を書いてください

検証結果を簡潔に書いてください

私たちが事業を行い、共に行動した 1916 人の方々が他者や地域社会のために行動できるアクティブシチズンに変わった。

さらに私たちは参加した人びとの呼びかけで淀川「花は咲く」プロジェクトに共感した『みどり基金』(関西テレビ放送(地域有名テレビ局)と産経新聞社(地域有名新聞社)の提唱で設立された緑化事業を行っている団体に助成する機関)から 120 万円の助成金を授与した。

そして私たちは共に行動している人びとと助成金でより河川敷が美しい空間になるよ うに土壌改良をおこなった。

その活動に注目したNHK(日本の最も有名なテレビ局)が当事業の趣旨に賛同し、 ニュースとして取り上げた。

そして、寄付やメディアのニュースを見て、我々の事業を知った市民がさらに増え、 10 地域で同様の活動を行った。

Actions Taken 行動

説明:

2013年1~3月

- ①私たちは良心を呼び起こす活動の場所として不法投棄や不法農作で荒れた淀川河川 敷を選定した。
- ②私たちが行おうとしている活動に対して行政が賛同した。
- ③行政が協力してくれる地元企業を集めた。 7社
- ④事前打ち合わせ 17回

私たちはどのようにして荒れた河川敷を花畑に変えていくかを行政、市民、企業と話し合いを行った。

⑤そして私たちは市民、地元企業、地元園児たちと共に荒れた河川敷のごみ拾いや石拾いをおこなった。

私たちはヤンマー株式会社(地元大企業)の協力のもと、耕運作業をおこなった。

⑥私たちは事業当日の参加者により潤滑に作業して頂くために種まきの事業事前講習 会をおこないました。

2013年3~11月

- ①私たちは市民、企業を共に美しい花が咲くように毎日水を捲いた。
- ②私たちはより多くの人びとに参加して頂くために幅広く広報活動をおこないました。
- ・地元企業、学校、市民への告知

・メディア(新聞社、テレビ局、SNS、インターネット) への告知

Recommendations 考察や推奨

目的のうちどの部分が達成されたのか?

達成できなかった部分は、何か?

それは、なぜか?その改善策は?

- ①1年間を通じて 7 回もの事業があり、市民、企業にポジティブチェンジ出来る機会を多く提供している。
- ②老若男女を問わず参加できる事業なので幅広く関わりをもてる。
- ③淀川河川敷に限らず本事業のような良心を呼び起こす活動はよどの地域でも開催出来る。
- **④身近な事からとくり組む事ができ、人びとをポジティブチェンジさせるきっかけとして優れた事業である。**
- ⑤本事業は河川敷を花畑にするだけではなく、前向きに取り組む人びとを増やしていくきっかけとなり地域社会の資質向上につながっていく事業である。

Best Local empowerment program

ページ3

Objectives Planning Finance and Execution

目的・計画・財務・実施

What were the objectives of this program

このプログラムの目的は?基本情報に詳述して下さい

目的は地域社会の資質を向上させ地域を活性化する事である。

人びとが潜在的に持っている良心を呼び起こすことでポジティブチェンジする。 そして、人びとがより良いまちへの創造に向け共に行動する事によりアクティブシチ ズンになる。

また市民や地元企業が地域社会に貢献していく事で自らの発展とともに地域や市民の価値を向上させていく。

その結果、地域社会の資質は向上しより良いまちに発展していく。

How does this program align to the JCI Plan of Action

この事業は、どのようにJCIの活動計画と合っていますか?

活動計画のどの部分に合致しているのか?合致している部分の詳述してください。

*JCI Action plan のシートを参照

この事業は、2013年度の行動計画にあるJCIイベントに当てはまる。

目的は、若い世代だけでなく、経験を共有し、地域社会の前向きな変化を起こす活動の機会を提供することと合致する。

アクション・ステップは下記の3項目が合致している

- ・本事業はまちが抱える課題を認識し、改善していくというテーマに沿った形で開催 される事業である事。
- ・本事業は 1 月の早い時期から、行政、企業と共に、アクティブシチズンへと変化する為の年間の計画をたて、実行する事業である事。
- ・本事業は JCI イベントの宣伝と参加者を促進するために、メディア戦略(新聞社、 テレビ局、SNS、インターネット)を利用し告知していく事業である事。

Was the budget an effective guide for the financial management of the project?

予算は事業の財務管理のための効果的なガイドになりましたか?

予算上の工夫と、予算の内訳の概算を記述してください

本事業予算は事業の財務を管理する為の効果的な指針になっている。

まず私たちはより多くの市民にポジティブチェンジするための機会を提供するために、参加費をゼロとした。

そのために私たちは予算上の工夫をした。

私たちはより多くの人々への関心を持ってもらう広報予算を重点的に配分する為に行政や 企業に呼び掛け、実働にかかる費用負担を協力してもらい参加費を採らずに済むような予

算をつくった。

- ①私たちはより多くの市民、企業に本事業を知ってもらうためにチラシを配った。事業 7 回分 計 14000 部 (4.473\$)
- ②さらに、私たちはより多くの市民、企業に本事業を知ってもらい、活動内容を周知する ために活動風景を VTR にまとめ、広報をおこなった、(3.150\$)

その結果、事業来場者数は 1916 人、企業数 25 社となり予算が財務管理だけではなく、効果的な指針となった。

How does this project advance the JCI Mission and Vision?

どうやってこの事業は、JCIのミッションと、ヴィジョンを推進しましたか? ビジョンとミッションに分けて明確に詳述してください

JCI ミッションの推進

我々は、JCI ミッションを推進するために、若者を中心とした市民が、

「自身の小さな行動により地域がより良く変化していくこと」に気づく機会を提供した。

市民は、この機会をきっかけに自身と地域とのつながりの重要性を認識する。

そして市民は、地域社会に貢献するために自発的に行動し、地域と共に成長すること の必要性を実感する。

この機会を活用して、若者を中心とする市民の成長とポジティブチェンジを促した。

JCI ビジョンの推進

我々は、グローバルネットワークの基盤となるローカルネットワークの創造を行った。 そのために我々は、若者を中心とした市民に対して、他の市民や地域企業と協力して 活動する機会を提供した。

- ①我々は、市民に対してその地域の問題点を提示し、市民が持っている良心を呼び起 こす。
- ②市民は、その問題点に対して、他の地域関係者と共に活動することで、地域貢献につきより深く考察し実践していく。
- ③そして市民が、より大きなコミュニティに目を向け能動的に行動するアクティブシ チズンへと成長していく。

ページ4

By number, how many members were involved in this program?

事業のスタッフは、何人?数字で記載してください

58

By percentage how many members of the Local Organization were involved in this program?

LOM メンバーの参加率は、何パーセントですか?%で記載してください

80%

Describe the main roles of the participating members in this program

このプログラムで参加しているメンバーの主要な役割を簡潔に記述してください

行政との事前打ち合わせ 担当2名

期間 2013 年 1 月 ~ 2014 年 3 月 開催回数 17 回

ヤンマー株式会社(地元大企業)の協力のもとでの耕運作業 担当 5 名 期間 2013年2月~9月 作業日数 6 日間

広報活動(告知) 10名で1チームとし5チーム編成 事業開催日の1か月~2週間前に 告知開始

各チームに広報先の地元企業、学校、市民、メディアを割り振り、継続的に広報を行った。

事業開催日の最低人数として

- ①場外誘導3名
- ②場内誘導3名
- ③受付担当6名
- ④エリア担当 14名(各エリア 2名×7エリア)
- ⑤記録撮影2名

合計 28 名

会場設営所要時間は1時間

ページ5

Community Impact 社会への影響

How did the Local Organization measure community inpact for this program どのように、LOMは、このプログラムのために地域社会への影響を測りましたか?

①参加登録者数による検証

地元企業、学校、市民、メディアに広報し1,000名の参加登録者数を目標にした

③ホームページのアクセス数による検証

事業への関心の高さを図るためにホームページのアクセス数 10,000 件を目標にした

②参加者に対してのアンケート回収による意識調査に対する検証

設問に関し70%以上が「はい」であった場合に事業目的の達成とした

④地域社会の中での開催数による拡がり検証

ポジティブチェンジした市民、地元企業による独自事業の開催数の確認

Describe the actual community impact produced by this project

このプロジェクトによって発生される実際の地域社会への影響を記述してください

①私たちは行政との連携を実践することで地域社会の中に、官と民と企業との連携を 生み出した その結果として7社の協力企業を得た

②私たちは年間を通じて広報を行い、大阪市北区で事業を 7 回開催し、目標の 1,000 名の 2 倍近い、延べ 1,916 人の参加登録者を達成した

事業に対する多くの関心を生み、ホームページのアクセス数が目標の 10,000 件を超える 11,840 件を達成した(2013 年 12 月 2 日現在)

その結果、地域社会に、数多くのポジティブチェンジしたアクティブシチズンを生み 出すことができた

- ③私たちは参加登録者からアンケートを回収し意識調査を行った
- 1. 今回のプロジェクトの趣旨の一つで一人ひとりの行動でまちは変わっていくとありますが参加して良かったと思いますか?

はい99% いいえ0.4% 無回答0.6%

2. 今回のプロジェクトに参加して、まちのために身近なことに前向きに取り組んでい こうと思いましたか?

はい 97% いいえ 2% 無回答 1%

いずれの設問に対しても、目標の 70%以上の「はい」の回答を頂き、私たちは市民に 地域社会にある様々な課題に気付いてもらうための起点を数多く作りだすことができ た。

④ポジティブチェンジした市民、地元企業が 10 箇所の他の地域にて独自事業を開催したことで地域社会に、良心の循環を起こすことができた。

ページ6

Impact on Local Organization LOM への影響

How did the Local Organization benefit from running this project?

どのようにLOMは、この事業を運営することから利益を得たか?

JCI 大阪は本事業の運営を通じて、多くの人びとがアクティブシチズンに変化したことで市民、行政、企業から厚い信用という利益を得ることができた。

そして、私たちが行った事業に注目した、NHK(日本の最も有名なテレビ局)がニュースとして大きく取り上げたことで幅広い地域にJCI大阪の認知度が向上し利益を得ることができた。

また、JCI大阪は事業に参加した人びとの呼びかけでに共感した『みどり基金』(関西テレビ放送(地域有名テレビ局)と産経新聞社(地域有名新聞社)の提唱で設立された緑化事業を行っている団体に助成する機関)から 120 万円の助成金を授与されたことでさらなるより良いまちを創造する為の資金を得ることが出来た。このように、行政や企業の協力によって資金的な裏付けが強固になって、より多くの人びとにアクティブシチズンに変化する機会の提供できるメリットを得ることができた。

さらに J C I 大阪はメディアのニュースを見て、我々の事業を知った市民がさらに増え、10 地域で同様の活動を行ったことでそれぞれの参加者が J C I 大阪に対しての知名度が向上し利益を得ることができた。

How did the program advance the JCI Mission?

どのようにJCIミッションを推進したのか?

我々は、JCIミッションを推進するために、若者を中心とした市民が、

「自身の小さな行動により地域がより良く変化していくこと」に気づく機会を提供した。

- ①我々は、より良く変化していく様子が見えやすい場所として、ゴミや雑草で荒れた 河川敷を会場として選定した。
- ②我々は、その河川敷を美しくするために無数の花を咲かせる、という手法を採用した。
- ③我々は、どのようにして荒れた会場を花が咲く場所に変えていくかを、行政、市民、 企業と話し合いを行った。
- ④地域企業のうち1社は、自社の機械を無償で使って会場の整備を行った
- ⑤我々は、市民とともに会場のゴミや石の清掃とともに、花の種まきや雑草の除去を 行った。

また我々は、より多くの市民のポジティブチェンジを促すために、下記の手法によりこの事業の周知を図った。

- ①チラシの配布(計14000部)
- ②活動風景をまとめた VTR を持って各地域の関係機関を訪問。
- ③SNS、ホームページにおいて、会場の日々の変化を毎日掲載した。

結果として、より多くの市民に対してこの事業を告知する事となり、JCI 大阪の知名度の向上へとつながった。

How did the project advance the JCI Vision?

どのようにしてJCIヴィジョンを推進したのか?

我々は、JCI ビジョンを推進するために、

- ①我々は、より多くの市民に機会を提供するために、同じ会場で年間を通じて 7 回事業を実施した。
- ②我々は、四季に応じた花の種を選定し、参加市民が簡単に楽しく活動できるよう工夫した。
- ③我々は、参加市民が他の参加者と協力して活動できるよう工夫した。

この事業に参加した市民は、自らの活動により徐々に美しく変化する会場を訪れ、能動的にゴミ拾いや水遣りを行うようになった。

また市民は、この事業での活動及びこの事業への参加を、会場の近隣に住んでいるか 否かに関わらず、自身の知人等に呼びかけた。

その結果、先述の『みどり基金』が、我々に対し120万円を寄付した。

そして我々は市民と共に、その寄付金でより河川敷が美しい空間になるように土壌改良をおこなった。

また、その活動に注目したNHK (日本の最も有名なテレビ局)が当事業の趣旨に賛同し、ニュースとして取り上げた。

さらに、その寄付やメディアのニュースを見て、我々の事業を知った市民がさらに増え、10地域で同様の活動が行われた。

これにより、JCI大阪の組織としての信頼度も向上することとなった。

ページ7

Long-term Impact of the Program プログラムの長期的な影響

What is the expected long-term impact of this project?

このプロジェクトの期待される長期的な影響は、なんですか?

この事業が様々な地域で行われることによって、より大きな地域社会の活性化を促す ことが期待される。

なぜなら、下記のプロセスでアクティブシチズンが増えていくからである。

- ①市民は、身近で簡単な活動から取り組むことができる。
- ②あらゆる世代の市民が活動できる。
- ③市民は、地域のあらゆる場所で開催することが可能である。
- ④市民は、自分の活動をきっかけとしてより良く変化する姿を比較的簡単に目にする ことができる。
- ⑤市民は、自分の活動が生み出す結果を実感できる。
- ⑥その結果、市民はポジティブチェンジする。

- ⑦この事業が、様々な地域で開催されることによりポジティブチェンジした人が増えていく。
- ⑧同時にその地域の成功事例が連鎖的に拡がっていく。
- ⑨その結果、より大きな地域社会が活性化される。

What changes Would you make to improve the results of this project?

このプロジェクトの結果を改善するために、どんな改善策がありますか?

- この事業により、さらにポジティブチェンジしたアクティブシチズンを増やすために
- ①今回の事業では近隣住民が主な対象であったが、それ以外の他地域の住民を対象として告知する。
- ②参加市民が自分たちでこの事業を企画実施しようとする意欲を持たせる。
- ③事業実施前及び実施後に参加市民が意見交換できる機会を提供する。
- ④参加市民以外の地域市民が事業運営に参加できるようにするために、ボランティアを多く募集すること。

参加する市民を増やすために

- ①今回参加した市民が自らの成功事例を他の地域市民に伝え広げてもらう
- ②今回の協力した企業にもその成功事例を他企業に伝えてもらう
- ③学生などの若い世代にも参加する機会の提供を行うことで、アクティブシチズンを 増やす。
- ④自らの活動に誇りを感じ、その誇りを他者に贈りたいと思う人びとをさらに増やし続ける。